

平成 21 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 スリープログループ株式会社
本社所在地 東京都新宿区西新宿七丁目 21 番 3 号
代 表 者 代表取締役社長 高野 研
(コード番号 2375 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員社長室長 佐々木 隆宏
(TEL 03-6832-3260)

簡易株式交換による株式会社ウィザードの完全子会社化に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 9 月 17 日開催の臨時取締役会において、株式会社ウィザード（東京都中央区、代表取締役 大森慎也、以下「ウィザード」）を株式交換により完全子会社とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

今般のウィザードのグループ会社化は、システム開発の総合力強化によるシステム受託・請負開発サービスの提供拡大と共に、従来サービスにおいて競合他社との差別化と収益性向上を実現する戦略的な施策です。

当社グループは、IT 環境及び IT 機器のユーザーに向けてビジネスを提供する企業と、それらを活用する企業及び個人を対象とした IT サポートサービスを提供する『市場創造サポーター』として、日本全国に多角的で高付加価値なサービスを提供しております。

一方、ウィザードは IT システムの受託・請負開発を製造業、流通サービス業、証券・銀行・保険等の金融機関、自治体などあらゆる業種にわたりシステムの調査・企画・提案から設計・開発までを一貫して提供しているシステム開発会社です。お客様それぞれのニーズに合わせた、業務系から Web 系の開発など幅広い内容を組み合わせたオーダーメイドの提案を行っており、数多くの実績は、取引先へ安定したシステムの稼動と業務効率の向上に寄与して参りました。さらに技術のみならずコミュニケーション能力を重視した技術者によるサービス提供を行っているため、顧客満足度が高く、結果として長期で継続的な取引を行っている企業が多いことが特徴の一つです。

当社グループは、従来より家電量販店向けの販売支援におけるスタッフ管理・全国の販売実績管理システムや、導入・設置・交換支援サービスでは作業状況確認ツールの提供など、サポートサービスの付加価値として自社製の情報システムを取引先に提供して参りました。それらは一般的なパッケージソフトを利用した画一的なシステム内容とは異なり、企業の細かいニーズに応える特製のシステムであり、ERP まで含めた自社開発システムの活用は差別化戦略の一つであります。さらに社会的背景としては、従来活用の難しかった主婦層の人材や個人事業主のように不定期・短時間しか働けないという潜在的な労働力を、企業の取引額・サービス内容に柔軟に対応して登用するというスタイルでサービス提供することによって、幅広く厚い層の人材の有効活用を推進して参りました。

今般の施策の効果として、当社グループのシステム開発力の総合的な強化により、企業のニーズに合わせたシステム提供をさらに高度な要求に応えていくとともに、グループ内におけるシェアードサービスを推進し、収益性を高め、サービスの付加価値向上と、ウィザードと当社グループの企業価値拡大を図ってまいります。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成 21 年 9 月 17 日 株式交換契約書承認取締役会
平成 21 年 9 月 17 日 株式交換契約書の締結
平成 21 年 10 月 30 日(予定) 株式交換期日(効力発生日)

当社は、株式交換を会社法796条第3項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより行う予定であります。

(2) 株式交換比率

	スリープログループ株式会社 (完全親会社)	株式会社ウィザード (完全子会社)
株式交換比率	0.509	1

(注) 株式の割当比率

株式会社ウィザードの株式 1 株に対し、当社株式 0.509 株を割り当て交付いたします。

株式交換比率の算定根拠

当社が算定依頼した第三者機関である公認会計士中塩信一会計事務所から提示された株式会社ウィザードの株式価値を参考に、当社と株式会社ウィザードは、株式交換比率について総合的な検討と協議をそれぞれ重ねた結果、結論の交換比率といたしました。

第三者機関による算定結果、算定方法および算定根拠

公認会計士中塩信一会計事務所は、非上場会社である株式会社ウィザードについて、同社から提出された諸資料に基づき企業評価を行い、DCF方式による株価算定を行いました。また、上場会社である当社については市場価格方式により株価算定を行いました。これらを参考に株式交換比率を算定いたしました。

株式交換により交付する株式数

普通株式 407 株(自己株式 407 株)

(3) 株式会社ウィザードの新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(4) 会計処理の概要

企業結合の会計上の分類は取得に該当し、のれんの金額は発生する見込みですが、連結決算の時期と方法について両社で協議中であり、現時点で未確定です。

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	スリープログループ株式会社 (完全親会社) (平成 21 年 4 月 30 日現在)	株式会社ウィザード (完全子会社) (平成 21 年 9 月 1 日現在)
(2) 事業内容	IT 支援サービス	オープンシステムの受託開発業務 開発要員の特定派遣
(3) 設立(創業)年月	平成 8 年 4 月	平成 9 年 5 月
(4) 本店所在地	東京都新宿区西新宿七丁目 21 番 3 号	東京都中央区日本橋本町三丁目 6 番 2 号
(5) 代表者	代表取締役 高野 研	代表取締役 大森 慎也
(6) 資本金	10 億 260 百万円	40 百万円
(7) 発行済株式総数	19 千株	800 株
(8) 純資産	1,613,000 千円	23,688 千円
(9) 総資産	4,324,000 千円	195,549 千円

(10) 決算期	10月31日	9月30日
(11) 従業員数	226名(連結)	39名
(12) 主要取引先	通信キャリア各社 家電量販店各社 デジタル機器メーカー各社	エキサイト株式会社 住商情報システム株式会
(13) 大株主及び持株比率	高野 研 15.75% 日本コムシス(株) 6.26% (株)大塚商会 6.26%	大森 慎也 97.5% 株式会社アクロネット 2.5%
(14) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行 三井住友銀行 りそな銀行	三井住友銀行 八千代銀行 西武信用金庫
(15) 当事会社の関係	資本関係	該当事項はございません。
	人的関係	該当事項はございません。
	取引関係	該当事項はございません。

(16) 最近3決算期間の業績

(単位：百万円)

決算期	スリープログループ株式会社(完全親会社)			株式会社ウィザード(完全子会社) 注1		
	平成18年10月期	平成19年10月期	平成20年10月期	平成19年3月期	平成20年9月期	平成21年9月期
売上高	6,272	8,619	10,855	385	390	298
営業利益	64	234	192	4	4	-56
経常利益	58	218	228	2.4	0.5	-59.9
当期純利益	19	138	82	0.2	0.2	-59.9
1株当たり 当期純利益(円)	1,132.73	7,266.52	4,675.40	300.04	255.30	-74,924.28
1株当たり 年間配当金(円)	1,000	1,000	1,000	-	-	-
1株当たり 純資産(円)	71,312.45	82,415.31	87,682.68	-	-	-

注1 株式会社ウィザードの平成21年9月期業績については、現在精査中でありますので、平成20年10月から平成21年7月までの10ヶ月の業績を記載しております。

4. 株式交換後の状況

- (1) 商号、事業内容、本店所在地
変更ございません。
- (2) 代表者
変更ございません。
- (3) 資本金
変更ございません。
- (4) 業績に与える影響

本件が業績に与える影響については現在精査中であり、平成21年10月期決算発表時に併せてお知らせする予定であります。

以 上